

第一課長
第五

朝鮮本身非政府に属する件

二九、八、一四
アジア局才五課

一本件に關して最近、田辺引揚機務局長から五課長
に対し、日本側が諸外国より非政府調査遣送引取り等
に關し好意的取扱を確する旨の打柄、如何に於ても朝鮮本
身人、軍属、戦死者の名義の提示、遺骨の運送について種
々の動向について、外務省の意向を述べたこと、その際

秘

外務省

29.8.-6

29.8.-7

左記の件は、本館に於て、既に調査済み

五課長より人道の見地より趣旨は達成せざるべしと研究
を要する旨回答して下したる五課長であった。
二 本四日、厚古省未詳遺調査部の小向(旧二課)相長
(旧三課)両事務官は五課長と来訪し、朝鮮本身軍人軍属
の戦死者数、従軍の遺骨運送事情等(別紙)を説明して
あらためて本件可否について尙有見解を求めたので、
本件は元来日韓合戦の議題であるが、相手方を誰に

外務省

すゝかの日遣帰を引渡すし、手懸金手付のりつゝの内
題を起さる(3)一般紙用着との肉連もあるし、時期明ト
みて、現在通当なじうの疑向がある旨答えたところ、ま
も了~~紙~~した模様であった。

当方にも本件について反響が主として場をなすい積
置をしり、身す標資料の整備を依頼しておいた。

なお、本件について韓国側は日韓合議以外正式に申し入る

たこはかりの復員局に對しては朝鮮人個人からの照
合依頼がある趣であり、また台湾関係については、在
中国大使館より申出でもあり、昨手着韓政者も悉
を中国側に交付した。

一復原保朝鮮出身者天歿者及公保管遺骨数

一	死亡	死に推定
	軍人	五、六六〇人
	軍産	四六七人
	計	一九〇八人
		一〇八四人
		一、五五一人
	大計	九、二九人

二一復原に於ては終戦后遺骨を遺送した事付可く現在極園果古語譯に於て公保管中である

遺骨一、四九四件 遺品一、二五九名

二復原保朝鮮出身者天歿者及公保管遺骨数

南鮮		北鮮		計
軍人	一、七九	八六	二、六五	
軍産	一、二一八 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>	一、三二八 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>	二、四九六 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>	
計	一、三三六 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>	一、四〇四 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>	二、七四〇 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>	
計	九、五一九	三、三六	九、八五五	

現在奥に於て保管中のもの

南鮮	一、八三三 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>	一、〇三三 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>
北鮮	一、二一八 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>	一、三二八 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>
計	三、〇五一 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>	二、三六一 <small>(内遺骨丸五、二四)</small>